

「生きる力」をみがく親子旅 in 沖縄やんばるの海

自然の中で生きる実体験。うみんちゅや地元の人びとの多様な生き方に触れる3日間。

Day	行程	体験できること
1日目	<p>午前11時30分 那覇空港集合、専用車で一路沖縄北部大宜味村へ。スルーガイドから旅のコンセプト説明を受けた後、未来に向けてサンゴの苗付けを始めた海人（うみんちゅ）の話をうかがい、一緒に、サンゴの苗付け。</p> <p>午後2時頃 シュノーケルでサンゴの植付場所、そしてサンゴの豊かな場所へ行き、サンゴと魚の関係を目の当たりにします。</p> <p>豊かな珊瑚の海を支える、やんばるの森。 夕食は、やんばるの島野菜など食材にこだわり、地産地消を目指す料理人のお店でやんばるの恵みをいただきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・サンゴのお話 ・サンゴの苗付け ・シュノーケリングでサンゴの海へ
2日目	<p>午前9時ごろ出発し、昔、漁に使われた、沖縄伝統帆船サバニの船大工を訪れ製造工程を見学しながら、サバニにかける想いに触れます。船大工と共に、サバニを漕ぎ島に向かい、釣りに挑戦します。</p> <p>昼食は、大宜味村の長寿のおじいおばあちが食べてきた伝統野菜を使った郷土料理へ。</p> <p>午後は、地元の人びとにとっての恵みの場所、イノー探索へ。イノーは、沖縄の言葉で「サンゴ礁に囲まれた浅い海」で、沖縄ならではのたくさんのユニークな生き物との出会いを楽しみます。イノーの生き物名人の地元ガイドの方に導かれ、人びとが海の恵みを調達する知恵にも触れます。</p> <p>夕食は、海人の目利きした、その日に捕れた魚をいただきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・サバニの船大工と交流 ・サバニ帆船を漕いで島に上陸 ・釣り ・イノー探索 <p>※潮の満ち引きの状況により午前午後が入れ替わり、出発時間も変更になります。</p>
3日目	<p>午前6時15分頃出発し、辺土名漁港着へ。 いよいよ、海人と漁船へ乗り、定置網漁へ出航します。</p> <p>船長さんや海人に導かれながら、網をひき自ら魚を水揚げをします。 漁港に戻り、9時半ころ、セリを見学し、魚をさばいて漁師メシを海人達と頼ばり、若い海人の想い、その生き方に触れます。</p> <p>3日間で体感したやんばるの海やサンゴ、この地で生きる海人や人びとの様々な生き方、自然と生きていく実体験を胸に、那覇空港へ。 午後3時頃空港到着予定。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定置網漁の漁船にのり、魚を捕る ・海人に教わりながら魚をさばく ・若い海人と交流

- ・6名の少人数ツアーで、しっかり体験。
- ・スルーガイドが3日間、旅の導き手として伴走。
- ・ほぼオールインクルーシブ*、で安心して旅に集中。（*アルコールや個人のお買い物などを除く）